

定員300名

入場無料

大学教育再生加速プログラム

平成26年度
大学教育再生加速プログラム
テーマⅢ(入試改革)採択事業

アサーティブシンポジウム

教育改革につなげる 入試改革と高大接続

～追手門学院大学の挑戦～



2019年 **7月27日(土)** 14時00分～17時30分
追手門学院大学 茨木総持寺キャンパス WILホール

基調
講演

アサーティブプログラムから示唆される 高大連携と教学マネジメント - 大学生になってからでは遅い



学校法人桐蔭学園 理事長
トランジションセンター所長・桐蔭横浜大学特任教授

溝上 慎一 氏

PROFILE

1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学高等教育教授システム開発センター助手、2000年講師、2003年京都大学高等教育研究開発推進センター准教授。2014年教授を経て、2018年9月に桐蔭学園へ異動。2019年4月より現職。京都大学博士(教育学)。
日本青年心理学会理事、大学教育学会理事、“Journal of Adolescence” Editorial Board委員、学校法人河合塾教育研究開発本部研究顧問、中央教育審議会専門委員、大学の外部評価・AP委員、高校のSGH/SSH指導委員など。日本青年心理学会学会賞受賞。

学長挨拶 追手門学院大学 学長 川原 俊明

第1部 基調講演:アサーティブプログラムから示唆される高大連携と教学マネジメント - 大学生になってからでは遅い

学校法人桐蔭学園 理事長
トランジションセンター所長・桐蔭横浜大学特任教授 溝上 慎一 氏

第2部 アサーティブプログラム・アサーティブ入試の成果と課題

追手門学院大学 副学長 福島 一政

第3部 教育改革につなげる入試改革と高大接続 (パネルディスカッション)

パネリスト
大塚 雄作 氏 (独立行政法人大学入試センター 客員教授/前同センター副所長【試験・研究統括官】)
倉部 史記 氏 (NPO法人NEWVERY外部理事/追手門学院大学アサーティブ研究センター客員研究員)
山本 繁 氏 (大正大学地域構想研究所兼エンロール・マネジメント研究員)
真銅 正宏 (追手門学院大学学長代理/副学長)
志村 知美 (追手門学院大学アサーティブオフィサー/アサーティブ課長)
コーディネーター 池田 輝政 氏 (前追手門学院大学教授/前アサーティブ研究センター長)

シンポジウムの
会場アクセスは
裏面をチェック!



想像もしなかった自分史がはじまる
おうてもん

追手門学院大学

ご挨拶

追手門学院大学は7年前に、社会の要請に機敏に応えることを目指して、大胆なガバナンス改革を行いました。学校法人追手門学院理事会と一体となった改革で、教授会を学長の諮問機関とするなど理事長や学長のリーダーシップが発揮でき、それを強力に補佐する体制をつくりました。

アサーティブプログラムとアサーティブ入試は、そのもとで実現した本学教学改革の第一弾ともいえる象徴的な改革事例です。

2013年度に担当者たちが苦勞して設計した「アサーティブ」の取組は、2014年度に「大学教育再生加速プログラム」の入試改革領域で私立大学では唯一採択され、国からの補助金を得ることができました。2017年度には、その中間評価が行われ、「S」評価をいただき、大学入試改革のモデルたりうるとされました。2019年度は、その補助金の最終年度となりましたので、これまでの成果と今後の課題を明らかにしたいと考えて今回のシンポジウムを企画しました。

文部科学省の「高大接続システム改革会議」は、2016年3月に「最終報告」を発表し、高校教育と大学教育、入学者選抜の一体的改革の在り方について抜本的な提起を行いました。入学者選抜については、大学入試センター試験の廃止と共通テストの新設、とりわけ、国語と数学の記述式テストと、英語の四技能テストの導入が話題の中心となっています。これから先は、未来を担う青年たち一人ひとりの成長を図るために、個々の大学・高校や高大連携の取組を一層発展させる必要があるでしょう。参加者の皆様と一緒に考える機会となることを願っております。

ご登壇いただく講師やパネリストの皆様は、今回のテーマについて理論的にも実践的にも造詣の深い方ばかりです。本学の新しいキャンパス（総持寺キャンパス）を体感いただきながらご参加いただきたいと思います。

追手門学院大学 学長 川原 俊明

会場案内

追手門学院大学 茨木総持寺キャンパス WILホール

※駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。



- ・JR総持寺駅から徒歩約10分
- ・阪急総持寺駅から徒歩約19分

□路線バスでのアクセス

阪急茨木市駅から近鉄バスが
キャンパス前まで運行しております。
阪急茨木市駅

乗車時間
約16分

↓
追大総持寺キャンパス前(花園・東和園行き)

お問い合わせ先

追手門学院大学 教務部 アサーティブ課
〒567-0013 大阪府茨木市太田東芝町1-1

TEL: 072-697-8193
E-mail: assertive@otemon.ac.jp

シンポジウム

教育改革につなげる入試改革と高大接続

参加申込書

FAX: 072-697-8216

当日は13:00～受付開始

※新キャンパス見学希望の方は13:00までにお越しください。
学生によるキャンパスツアーを実施いたします。

所属団体・機関名	TEL:	
ご住所 〒	FAX:	
(ふりがな) お名前	部署・役職	E-mail

個人情報の取り扱いについて

- ①ご提供いただいた個人情報は、本シンポジウム開催に際しての管理・連絡に使用させていただきます。
- ②ご提供いただいた個人情報は、委託及び第三者提供を行いません。

締切: 2019年7月19日(金)